

次世代のための一歩を “One step for next generation!”

あなたの意見でもっと使いやすいごみ袋へ

平成25年7月から開始の家庭ごみ有料化に向けて、燃やせるごみと燃やせないごみのサンプルごみ袋を作成しました。

【詳細】 清掃事業課 ☎55-4077

サンプルごみ袋ってどんな袋？



燃やせるごみと燃やせないごみの両方で使える乳白色の袋で、一人暮らしの方でも使いやすいように小さなサイズから5ℓ、10ℓ、20ℓ、30ℓ、40ℓの5種類用意するなど、さまざまな工夫をしました。これからさらに使いやすいごみ袋の完成に向けて、実際に使って、意見を聴かせていただくモニターを募集します。

モニターを募集します



6月25日(月)～7月13日(金)のごみ出しにサンプルごみ袋を使い、感想を簡単なアンケート方式で答えるモニターを募集します。

1

申し込み

6月4日(月)～15日(金)に清掃事業課へ電話で申し込みます

2

サンプルごみ袋が届く

サンプルごみ袋とアンケート用紙が家に届きます

3

使ってみる

実際に使って、便利なところ、不便なところを確認します

4

アンケートに答える

直したいところなど、アンケート方式で答えま

定員 50人(申し込み順)

対象 苫小牧市民でアンケートに答えられる方

※25年7月に資源回収を予定している紙類の分別体験・アンケート調査も同時に行いますので、ご協力をお願いします



家庭ごみ有料化後には、「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」をそれぞれ、指定ごみ袋で排出することになります。
新しい指定ごみ袋について、あなたの意見をお待ちしています。

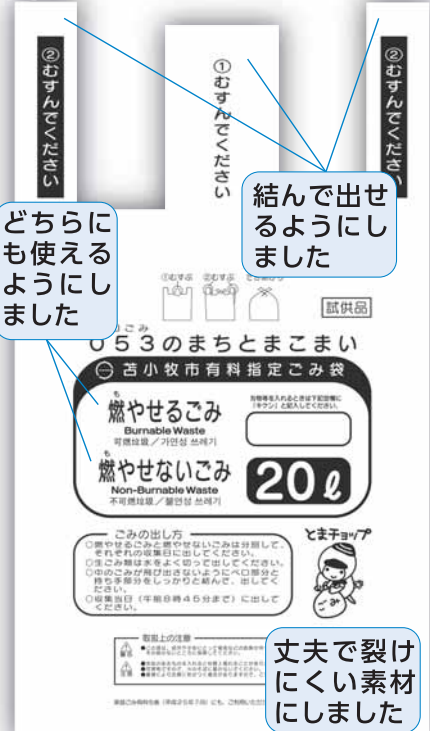


まちぐるみで考え
まちぐるみで参加し
まちぐるみで行動する

053
ゼロごみ
大作戦
ステージ3

環境戦隊 053ファイブ

今月の「とまこヨップの大冒険」はお休みです。



どちらにも使えるようにしました

結んで出せるようにしました

丈夫で裂けにくい素材にしました

現在販売している推奨ごみ袋は、今年の12月末で販売終了します。有料化までの期間は、透明または半透明な袋をご利用ください。



▲節電に有効なLED電球
先駆けて環境問題にチャレンジして参ります。

市では、みなさんの節電行動を後押しするため、今回で2回目となる「電気使用量を削減！省エネコンテスト」を開催します。電気を無駄なく大切に使うと同時に、家族が協力して取り組むことで、節電、ひいては環境問題を考えるきっかけにしたいだければと思います。今年も電力不足も懸念されています。苫小牧市もみなさんとともに、電力消費者の一人として率先して行動し、他市に先駆けて環境問題にチャレンジして参ります。

市長コラム

勇往邁進

苫小牧市長 岩倉博文

小さな行動が大きな効果に、とりが環境について考え、行動することを目的として制定されました。

東日本大震災以降、環境の中でも生活に密接なエネルギーである電気について、誰もが考えさせられたことと思います。私もまた、火力発電所などを有するエネルギー供給基地であり人間環境都市を目指す苫小牧がどうあるべきかを考え続けた日々でした。

北海道における消費電力は、一般家庭の占める割合が他の地域より高いという特徴から、特に節電意識を持って生活することが大切だと考えます。すでにみなさん実践しているとは思いますが、使わない電気は消す、適正な温度設定をするなどの、ちょっとした行動が非常に重要になります。